

延岡中学校 学校だより 11月号

学校だよりは、生徒・保護者・地域社会の皆様へ学校の様子をお届けするために作成しています。

講師派遣事業（地元企業からの学び）について

11月11日（木）の総合的な学習の時間に、3年生が講師派遣事業に参加しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染急拡大ため実施できませんでしたが、本年度は感染症対策にしっかりと取り組んで実施することができました。今回は、地元企業である旭化成電子株式会社様、旭有機材株式会社様、旭化成株式会社レオナ樹脂・原料工場様の御理解と御協力のもと、3年生が3つのグループに分かれて説明を受けたり見学をしたりして、理数教育、キャリア教育、ふるさと教育の3つの観点で学びました。

旭化成電子株式会社では、本校の理科室を会場に、工場や製造工程・具体的な商品や施設説明等の動画を見て概要を確認し、その後、用意していただいた機材で実験を行いました。アンケートでは、二酸化炭素で色が変わる仕組みを見て感動した、身の回りに旭化成の部品が多数使用されていることに驚いた等の感想が書かれていました。

旭有機材株式会社では、教育委員会が用意したバスで希望者25人が実際に工場見学にきました。工場では、製造工程や具体的な商品についての説明を受け、工場の各施設などを見て回りました。その後、会社が求める人材等についての説明を受けました。実際に工場に行ったことで、そこで働いている方々を見て、職業人・企業人として商品の品質に対する意識の高さやプロ意識を感じるなど多くのことを学ぶことができました。

旭化成株式会社レオナ樹脂・原料工場は、本校の体育館を使って行いました。工場がどのようなものを生産し、販売しているか、施設はどのようなものなのかをまず動画を見て知るとともに、学校と工場をリモートで繋いで、実物の観察やそこで実際に働いている若い社員の方々にインタビューをするなどリアルな経験をすることができました。生徒は、理科の学習で学んでいる蒸留、再結晶などの内容が、実際のプラントレベルで行程の基礎になっていることを知り、理科の学習の有用性について改めて確認することができていました。

行事が少ない2学期の中、久しぶりの校外学習、そして外部講師を招いての学習でしたが、地元延岡に非常にすぐれた技術や設備を持って、世界的な企業があることを知るとともに、働く社会人から直接働きがいや生き方について学ぶことができました。そして、今、自分達が学んでいることが、実際の社会で基本になっていることを感じていました。

本校では、今後も将来の生き方や働き方を考えることをねらいとした今回のような取り組みを進めて参ります。御協力をいただきました全ての皆様に感謝を申し上げます。

体育服の校章デザイン決定!!

次年度から新しい制服と体育服を導入することに伴い、体育服の校章デザインも変更することとし、全校生徒の皆さんに美術の授業の中で、デザインを考えていただきました。

その結果、たくさんの素晴らしい校章デザインが出されました。最終的に制服検討委員会での選考を行い、1年生の田中和さん原案のデザインに決定しました。（右図のとおり）。

選定されたデザインは、校章になじむイタリック（斜め）のレタリングとシンプルで躍動感のあるデザインが体操服にぴったりであるとのことでした。校章デザインを考えてくださった、全ての生徒の皆さんに御礼を申し上げます。

